

おやこ かんが やぐちせんりゅう  
親子で考える「矢口川柳」コンクール（校長先生からの課題）

せんりゅう  
川柳とは俳句のように「五・七・五」の音で作るものです。俳句には「季語」という言葉を必ず入れなくてはなりません。川柳は「季語」がいりません。臨時休校中に、親子で川柳を作ってみましょう。

せんりゅう れい  
【川柳の例】

- ◎ さわやかな あいさつできる やぐちっこ
- ◎ コロナにも やぐちだましい 矢口 魂 負けないぞ
- ◎ 目が合った ネコとわたしの ならめっこ

おうぼうほう  
【応募方法】

- ・ 応募用紙に川柳を書いて、学校が始まったら校長室前の「校長ポスト」に入れてみましょう。
- ・ 出してくれた川柳の中から、校長賞や副校長賞、先生賞などを選んで表彰状とプレゼントをあげます。
- ・ 一人、何句でも応募できます。四句以上考えた人は、応募用紙を何枚も印刷して使うか、他のどんな紙でもよいので、だれが書いたかわかるようにして校長ポストに入れましょう。

キリトリせん

やぐちせんりゅう  
【矢口川柳コンクール 応募用紙】

( ) (年) ( ) (組) なまえ ( )

川柳 ③	川柳 ②	川柳 ①